



日 EU・EPA 活用セミナー

～中堅・中小企業のビジネスチャンスと留意点をご紹介～

主催：東京商工会議所 貿易部会

2019年2月1日に日本と欧州連合の経済連携協定（日 EU・EPA）が発効しました。これにより、EUへ輸出される全ての工業製品や、牛肉、緑茶、酒類などほぼ全ての農林水産品の関税が撤廃され、これらの生産、製造、輸出に関わる企業にとっては欧州向けビジネス拡大のチャンスとなりました。また EU からの輸入も、工業製品や農林水産品の関税の撤廃や引き下げにより、チーズ、ワイン、豚肉を中心に増加しています。

そこで今回は、**輸入・輸出双方の同 EPA 活用メリット**をご紹介。**日本の消費者にとっての利点や影響の大きいサービス、新たなビジネスチャンス**に加え、原産地の証明に必要な「**自己証明制度**」を利用する際の**留意点と対策**、一口に EU と言っても**国によって異なる税関の特徴**などもご説明します。

輸出・輸入問わず、EU とのビジネスにご関心、または既に携わっておられる企業の皆様のご参加をお待ちしています。

＜日 時＞ 2019年10月9日（水）15:00～16:30（14:45～受付開始）

＜場 所＞ 国際ビルディング2階

「FLOCブロックチェーン大学校」

・住所：千代田区丸の内3-1-1

・電話：0120-444-269

◇アクセス◇

東京メトロ有楽町線 有楽町駅

D1出口直結

（南階段より2階にお越しください）



＜プログラム＞

- (1) 輸出における日 EU・EPA の活用メリット
- (2) 原産地証明の完全自己証明に係るリスクと企業の取組
- (3) 輸入における日 EU・EPA の活用メリット
- (4) 国によって異なる EU 各国の税関の特徴
- (5) 日 EU・EPA の活用による新たなビジネスチャンス

＜講 師＞ ①デロイト トーマツ コンサルティング合同会社

チーフ通商アナリスト 福山 章子 氏

②欧州ビジネス協会

事務局長 フランチェスコ・フォルミコーニ 氏

ポリシーディレクター ビョーン・コングスタード 氏

＜参加費＞ 無料

＜定 員＞ 50名（定員になり次第、締切とさせていただきます）

【本件担当】 東京商工会議所 国際部 杉原・内田

TEL：03-3283-7604 E-mail：kokusai@tokyo-cci.or.jp

※お申し込み時に入力いただいた個人情報は、商工会議所事業の運営、各種ご案内等に利用させていただくとともに、講師に参加者名簿を提供しますので、予めご了承ください。